



## 平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月7日

上場会社名 セントラル警備保障株式会社  
 コード番号 9740 URL <http://www.we-are-csp.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 白川 保友

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 池田 克義

TEL 03-3344-1711

四半期報告書提出予定日 平成22年10月12日

配当支払開始予定日

平成22年10月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第2四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	19,730	1.2	450	△23.9	553	△19.9	271	△14.8
22年2月期第2四半期	19,506	—	591	—	691	—	319	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	18.83	—
22年2月期第2四半期	22.07	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
23年2月期第2四半期	29,719		16,280		54.5	1,122.24
22年2月期	30,003		16,303		54.1	1,124.53

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 16,235百万円 22年2月期 16,114百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	14.00	—	14.00	28.00
23年2月期	—	14.00	—	—	—
23年2月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,700	2.0	1,300	△6.4	1,470	△7.5	750	△0.0	51.90

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期2Q 14,816,692株 22年2月期 14,816,692株

② 期末自己株式数 23年2月期2Q 379,258株 22年2月期 378,756株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年2月期2Q 14,437,684株 22年2月期2Q 14,458,661株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
【第2四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11
① 生産実績	11
② 販売実績	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、回復に向けた動きが続いているものの、回復の起点となる輸出の増勢は鈍化しております。また、雇用情勢は未だに厳しく、円高が懸念される中、株式市況は低迷し、緩やかなデフレ状態も継続しており、景気下振れの懸念が拭いきれない不透明な状況で推移しました。

当警備業界におきましては、セキュリティに対する意識は依然として高いものの、企業の設備投資の抑制、個人消費の低迷などにより、価格面で非常に厳しい同業間競争が続く経営環境に置かれております。

このような状況の中、当社グループは平成21年3月よりスタートした新中期経営計画「C S Pニューパワーアップ計画」の2年目を迎え、お客さま価値の創造を全面に掲げ、ソリューション型営業の実践、品質の高い警備サービスの提供及び主力商品・サービスの販売強化等、C S Pブランド力の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は197億3千万円（前年同期比1.2%増）となりました。利益面につきましては、大型警備の開始準備に係る諸経費が発生したこともあり、営業利益は4億5千万円（前年同期比23.9%減）、経常利益は5億5千3百万円（前年同期比19.9%減）となり、四半期純利益は2億7千1百万円（前年同期比14.8%減）となりました。

事業部門別の業績は次のとおりであります。

#### (セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、前連結会計年度中の解約による契約件数の減少及び見直しによる減額などで保有高が減少したことにより、当第2四半期連結累計期間の常駐警備部門の売上高は98億9千万円（前年同期比2.8%減）となりました。

機械警備部門につきましては、厳しい企業間競争の中、新規受注及び解約防止に尽力してまいりました。この結果、機械警備部門の売上高は63億3千7百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、集配金サービスに尽力したものの低調に推移したため、売上高は13億1千8百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラ及び鉄道系ICカード（Suica・PASMO・ICOCAなど）が利用できる入退室管理システム「centrics（セントリック）シリーズ」が好調に推移したこともあり、工事・機器販売部門の売上高は18億6千1百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間のセキュリティ事業の売上高は194億8百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

#### (その他の事業)

その他の事業につきましては清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービスを中心に事業を行っております。当第2四半期連結累計期間の売上高は3億2千2百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### (資産)

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億8千4百万円減少し、297億1千9百万円（前連結会計年度末比0.9%減）となりました。その主な内容は、有価証券の増加7億円、現金及び預金の減少13億7千6百万円、投資有価証券の減少9千2百万円であります。

### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ2億6千1百万円減少し、134億3千8百万円（同1.9%減）となりました。その主な内容は、買掛金の増加3億5千2百万円、短期借入金の増加2億9千1百万円、未払法人税等の減少1億8千万円、預り金の減少2億1千2百万円、長期借入金の減少2億8千5百万円などによるものです。

### (純資産)

純資産は、利益剰余金が6千9百万円増加、その他有価証券評価差額金が1億3百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少し、162億8千万円（同0.1%減）となりました。

### (キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の変動状況は次の通りであり、前連結会計年度末に比べ9億8千7百万円減少して、34億3千8百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは全体で6億9千8百万円の増加となりました。資金の主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益5億4千1百万円、減価償却費5億9千4百万円であります。これに対し資金の主な減少要因は、法人税等の支払額3億8千9百万円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは全体で14億4千7百万円の減少となりました。その主な内容は、有価証券の取得による支出7億円、有形固定資産の取得による支出5億1千万円、無形固定資産の取得による支出1億4千3百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは全体で2億3千7百万円の減少となりました。資金の主な減少要因は、長期借入金の返済による支出1億1千万円、配当金の支払いによる支出2億2百万円であり、資金の主な増加要因は、短期借入金による純増1億1千5百万円であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の連結業績予想につきましては、前回予想（平成22年4月15日に発表した平成23年2月期の連結業績予想）から変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,195,496	8,572,231
受取手形及び売掛金	668,539	603,273
未収警備料	3,172,557	3,223,414
有価証券	700,000	—
貯蔵品	745,176	742,574
その他	1,787,432	1,434,877
貸倒引当金	△17,302	△13,136
流動資産合計	14,251,900	14,563,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,153,458	4,149,050
減価償却累計額	△1,819,352	△1,753,998
建物及び構築物(純額)	2,334,105	2,395,052
警報機器及び運搬具	10,446,469	10,197,377
減価償却累計額	△7,690,076	△7,477,914
警報機器及び運搬具(純額)	2,756,392	2,719,462
その他	2,501,009	2,427,376
減価償却累計額	△645,374	△614,206
その他(純額)	1,855,634	1,813,170
有形固定資産合計	6,946,132	6,927,685
無形固定資産		
投資その他の資産	622,091	665,013
投資有価証券	4,510,370	4,603,354
その他	3,424,590	3,281,319
貸倒引当金	△35,701	△37,173
投資その他の資産合計	7,899,260	7,847,500
固定資産合計	15,467,483	15,440,199
資産合計	29,719,383	30,003,434

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,359,867	1,006,901
短期借入金	1,176,841	885,802
未払法人税等	222,785	403,609
前受警備料	299,990	291,499
預り金	3,630,823	3,843,116
賞与引当金	830,834	812,632
役員賞与引当金	20,200	41,900
その他	2,314,025	2,683,326
流動負債合計	9,855,369	9,968,787
固定負債		
長期借入金	1,232,100	1,517,700
退職給付引当金	173,419	173,185
役員退職慰労引当金	11,797	10,400
その他	2,165,724	2,029,909
固定負債合計	3,583,041	3,731,196
負債合計	13,438,410	13,699,983
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	2,784,157	2,784,162
利益剰余金	9,106,016	9,036,276
自己株式	△346,613	△346,192
株主資本合計	14,467,559	14,398,245
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,751,509	1,855,048
繰延ヘッジ損益	△16,745	△17,369
評価・換算差額等合計	1,734,763	1,837,678
少数株主持分	78,650	67,526
純資産合計	16,280,972	16,303,451
負債純資産合計	29,719,383	30,003,434



(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	19,506,051	19,730,826
売上原価	15,469,982	15,838,383
売上総利益	4,036,069	3,892,443
販売費及び一般管理費		
役員報酬	153,735	141,895
給料及び手当	1,170,159	1,133,951
賞与	98,302	94,461
賞与引当金繰入額	179,640	172,231
役員賞与引当金繰入額	20,624	20,000
退職給付費用	22,867	27,756
その他	1,799,168	1,851,899
販売費及び一般管理費合計	3,444,499	3,442,195
営業利益	591,570	450,247
営業外収益		
受取利息	10,292	8,923
受取配当金	78,865	78,737
その他	44,862	49,346
営業外収益合計	134,020	137,007
営業外費用		
支払利息	31,515	33,166
その他	2,317	266
営業外費用合計	33,832	33,433
経常利益	691,758	553,822
特別利益		
前期損益修正益	15	—
投資有価証券売却益	—	6,344
貸倒引当金戻入額	422	1,557
その他	—	800
特別利益合計	437	8,702
特別損失		
前期損益修正損	13,055	—
固定資産除却損	55,086	20,003
その他	560	810
特別損失合計	68,702	20,813
税金等調整前四半期純利益	623,493	541,711
法人税、住民税及び事業税	171,373	208,210
法人税等調整額	117,302	50,597
法人税等合計	288,676	258,808
少数株主利益	15,726	11,032
四半期純利益	319,089	271,870

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
売上高	9,592,825	9,934,766
売上原価	7,616,246	8,042,337
売上総利益	1,976,578	1,892,429
販売費及び一般管理費		
役員報酬	73,532	71,355
給料及び手当	585,853	565,719
賞与	19,788	14,694
賞与引当金繰入額	135,751	130,328
役員賞与引当金繰入額	10,624	10,000
退職給付費用	12,030	17,644
その他	881,554	886,124
販売費及び一般管理費合計	1,719,135	1,695,866
営業利益	257,442	196,562
営業外収益		
受取利息	5,583	6,303
受取配当金	63,705	75,051
その他	20,502	28,345
営業外収益合計	89,791	109,700
営業外費用		
支払利息	15,736	16,292
その他	1,667	150
営業外費用合計	17,404	16,442
経常利益	329,830	289,820
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,344
貸倒引当金戻入額	23	944
その他	—	800
特別利益合計	23	8,089
特別損失		
前期損益修正損	4,361	—
固定資産除却損	24,131	8,285
その他	—	810
特別損失合計	28,493	9,095
税金等調整前四半期純利益	301,360	288,814
法人税、住民税及び事業税	△211,041	△172,730
法人税等調整額	347,918	300,397
法人税等合計	136,877	127,667
少数株主利益	4,054	3,733
四半期純利益	160,428	157,413

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	623,493	541,711
減価償却費	611,450	594,834
固定資産除却損	55,086	20,003
前払年金費用の増減額(△は増加)	△91,911	△121,682
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,590	18,202
受取利息及び受取配当金	△89,157	△87,661
支払利息	31,515	33,166
売上債権の増減額(△は増加)	340,251	△14,408
たな卸資産の増減額(△は増加)	28,012	△2,601
仕入債務の増減額(△は減少)	△84,466	352,966
未払費用の増減額(△は減少)	△268,605	△255,096
その他	△308,499	△46,004
小計	867,759	1,033,429
利息及び配当金の受取額	89,157	87,661
利息の支払額	△32,180	△33,773
法人税等の支払額	△452,601	△389,034
営業活動によるキャッシュ・フロー	472,135	698,282
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	△8,580	△26,980
有価証券の取得による支出	△300,000	△700,000
有形固定資産の取得による支出	△622,709	△510,433
無形固定資産の取得による支出	△113,781	△143,249
投資有価証券の取得による支出	△66,817	△68,590
投資有価証券の売却による収入	—	11,448
その他	10,001	△9,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,101,886	△1,447,519
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	266,793	115,775
長期借入金の返済による支出	△70,000	△110,336
リース債務の返済による支出	—	△40,862
配当金の支払額	△202,426	△202,131
自己株式の取得による支出	△582	△485
自己株式の売却による収入	18	59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,197	△237,981
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△635,948	△987,217
現金及び現金同等物の期首残高	4,090,909	4,425,286
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,454,961	3,438,068

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)における、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「セキュリティ事業」の割合が、いずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)における、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載しておりません。

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)における海外売上高がないため、記載しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 生産、受注及び販売の状況

###### ① 生産実績

当社グループは生産活動を行っておりませんが、当第2四半期連結累計期間末日現在実施中の業務別契約件数は、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	契約件数(件)	前年同四半期比(%)
(セキュリティ事業)		
常駐警備	793	98.9
機械警備	68,522	103.8
運輸警備	2,510	102.5
小計	71,825	103.7
(その他の事業)	324	98.5
合計	72,149	103.6

###### ② 販売実績

当第2四半期連結累計期間における事業の種類別ごとの業務別販売実績は、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
(セキュリティ事業)		
常駐警備	9,890,612	97.2
機械警備	6,337,940	101.6
運輸警備	1,318,720	98.3
工事・機器販売	1,861,502	130.7
小計	19,408,776	101.2
(その他の事業)	322,050	98.1
合計	19,730,826	101.2

(注) 1 上記金額には消費税等を含んでおりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
東日本旅客鉄道(株)	2,182,902	11.2	—	—

3 当第2四半期連結累計期間では10%未満となりましたので記載を省略しております。